

講義名称	民法Ⅱ	担当教員名	安藤 宏之
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	法律	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	SOC134

授業のキーワード	「連帯保証」「各種契約」「家族・相続」
授業の概要	私たちの生活を規律する基本法である民法の基礎知識を、実生活と関連付けて身につけることを目的とします。
期待される学習成果 (目標)	1. 日常生活に必要な民法の基礎を習得し、法を身近なものとしします。 2. 保証、契約、親子、相続等について理解が深まります。 3. 各種資格試験で求められる法律知識が身に付き、資格取得にも有益です。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	債権 (1)	債権の目的・効力・債務不履行
2	債権 (2)	債権の消滅 (弁済、供託、相殺)
3	債権 (3)	連帯保証、保証債務、債権譲渡
4	契約 (1)	契約の成立 (申込と承諾)、契約の解除
5	契約 (2)	各種契約 (贈与、売買、消費貸借)
6	契約 (3)	各種契約 (使用貸借、賃貸借)、借地・借家法について
7	契約 (4)	各種契約 (雇用)、労働関係法、ブラック企業等
8	契約 (5)	各種契約 (請負、委任、寄託、事務管理)
9	契約 (6)	不当利得と不法行為
10	親族 (1)	家族、親族、夫婦 (婚姻、婚姻障害)
11	親族 (2)	離婚、親子 (実子、養子)、親権、戸籍の見方
12	相続 (1)	相続人、相続分、相続形態 (単純承認、限定承認、相続放棄)
13	相続 (2)	遺言、遺留分
14	権利の実現・民事関連法令	訴訟、強制執行、割賦販売法、個人情報保護法、独占禁止法等
15	全体のまとめ	本講の学習内容全体を復習します。

定期試験	問題文の正誤判定、適宜な語句の穴埋め等、学んだ事項を確認します。
評価方法	期末試験70%、授業貢献度30%
使用する教科書 (必ず購入してください)	1. 民事法入門 (有斐閣アルマ) 野村豊弘著 2. 小六法 (有斐閣、三省堂等出版社は問いません) 3. 資料も適宜提供します。
参考文献	その都度紹介します。